本時案（第三次　第１時）

|  |  |
| --- | --- |
| 目標 | ・物語を音読発表会で表現することに興味を持ち，意欲的に取り組もうとしている。（主）・語のまとまりや言葉の響き，登場人物の気持ちに気をつけて音読している。（知技） |
| 学習活動 | 教師の支援・留意点 | 評価基準・評価方法 |
| **場面読み**１．ニャーゴの読みかたを確認する。２．評価基準の確認をする２．班で場面ごとに分担する３．練習する４．録画して、クラスルームにアップする。５．次回本番**ニャーゴのみ**１．ニャーゴの読みかたを確認する。２．評価基準の確認をする３．練習する４．次回本番 | ・本文中の３つのニャーゴを確認する。・ルーブリックをもとに評価基準を確認する。・２場面・４場面・５場面で分担する。（例：D組なら３班ずつ）・ねずみ（３人）・ねこに役割分担する。・音読劇の練習をする※クラスルームへの動画の投稿方法を学習する時間が必要！※メリット→学習発表会に回せる。　デメリット→全く同じ内容では評価をしない。・本文中の３つのニャーゴを確認する。・ルーブリックをもとに評価基準を確認する。・ニャーゴの練習をする。・他の人がニャーゴを読んでいる間、ワークシートに取り組む。→思考の評価？ | ・主：観察・知技：ルーブリック↑ルーブリック評価・動画保存が新しい。 |

場面読みの際のルーブリック（場面ごとの音読劇で評価を取る場合）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価 | 知識・技能 | 主体 |
| A | 語のまとまりや言葉の響き，登場人物の気持ちに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像し，音読に活かそうとしている。 |
| B | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像している。 |
| C | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読できていない。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像していない。 |

「ニャーゴ」のみで評価を取る場合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価 | 知識・技能 | 思・判・表 |
| A | 語のまとまりや言葉の響き，登場人物の気持ちに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像し，音読に活かそうとしている。 |
| B | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読している。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像している。 |
| C | 語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読できていない。 | 場面の内容を捉えて，登場人物の行動や気持ちを想像していない。 |